



風は南から

THE WIND IS BLOWING FROM THE SOUTH

～今年度50周年を迎えます～

卒業生の進路状況

Course

■最近3カ年の大学等合格者数

卒業年	令和6年	令和5年	令和4年
卒業生数	188人	232人	236人
国公立大学	86人	99人	94人
私立大学	131人	155人	216人
短期大学	9人	8人	12人
文科省管轄外	3人	3人	4人
専修・各種	16人	18人	17人

■令和6年3月卒業生の合格状況一覧

◆主な合格先(国公立大学)

小樽商科大学	1
帯広畜産大学	1
北見工業大学	1
北海道教育大学函館校	3
室蘭工業大学	2
弘前大学	32
岩手大学	3
山形大学	5
福島大学	1
宇都宮大学	2
青森県立保健大学	13
青森公立大学	14

岩手県立大学	1
宮城大学	1
秋田県立大学	2
秋田公立美術大学	1
会津大学	1
都留文科大学	2
国公立大学合計	86

◆主な合格先(私立大学はのべ人数)

札幌学院大学	1
北星学園大学	2
札幌保健医療大学	2
青森大学	11
柴田学園大学	4
八戸学院大学	3
弘前学院大学	5
青森中央学院大学	9
弘前医療福祉大学	4
石巻専修大学	1
東北学院大学	16
東北工業大学	1

東北福祉大学	8
東京国際大学	1
獨協大学	1
淑徳大学	1
千葉工業大学	3
青山学院大学	2
駒澤大学	1
順天堂大学	1
上智大学	1
創価大学	1
大正大学	1
大東文化大学	5

津田塾大学	1
東海大学	7
東京薬科大学	5
日本大学	4
日本女子大学	1
法政大学	1
早稲田大学	1
洗足学園音楽大学	1
東京工芸大学	1
京都外語大学	8
私立大学合計	131

◆主な合格先(文科省管轄外)

防衛大学校	3
-------	---

■令和6年3月卒業生の就職先

就職を希望する生徒は少ないですが、自分の希望を明確に持って、それに向けて努力しています。ほとんどの就職希望者は公務員を目標に勉学に励んでいます。今年の卒業生は公務員1名、民間就職は県内企業に2名が進みました。

青南高の進路指導

- 生徒の個性や才能を生かす指導を行います。
- 得意科目を伸ばし、不得意科目を克服する指導をします。
- 全教員が協力して進路指導にあたります。

～生徒に寄り添いながら、夢の実現を応援します。～

先輩達の声

Message



神 優 翔 (外国語科)

青森南高校では様々な探究活動にチャレンジすることができます。例えば、1年次の総合的な探究の時間ではSDGsと青森の未来について学年全員で探究活動を行いました。その中でも私は「戦争と平和」について探究し、青森空襲を体験した方への調査で、戦争を語り継ぐ「語り部」が年々減少しているといひ、我々若者が戦争の悲惨さを後世に語り継いでいく必要性を感じ、学生が先生になり授業をする「みんなが先生」という講座で、戦争の悲惨さと今後の平和について授業をしました。また、2年次では、得意科目の地歴公民科の知識を活かし、世界遺産検定2級に合格し、小中学生に向けて「南高校生による世界遺産講座」で授業をしました。講座では青森の世界遺産を中心に日本や世界各地の世界遺産について紹介し、小中学生からは「また来たい。」という声を聞くことができました。この経験は自分を大きく成長させてくれたと共に、知識を伝えていくことで、地域社会にも大きく貢献する有意義な活動ができたことと自負しています。

このように、青森南高校には多種多様な探究プログラムと、熱心に支援して下さる先生方が揃っており、探究活動を行うにはもってこいの環境があります。

今年度グローバル探究科が開設されました。グローバル探究科では、答えのない社会問題を手探りで解決していく力を養うことができます。青森南高校に入学し、探究活動を通して、自分の可能性を最大限に伸ばしてみませんか？

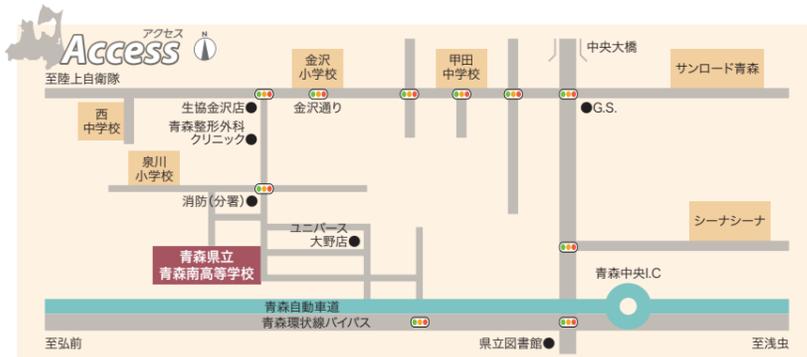


奈 良 ほのか (普通科)

青森南高校では、勉強、部活動、学校行事を通して充実した高校生活を送ることができます。大学入試を意識した授業は大変わかりやすく、私たちが興味を持って学べるよう工夫されています。友達と協議しながら活動する時間も多いため、人間関係も深まります。

進路面のサポートも充実しています。私は自分の進路選択について不安を抱えていましたが、定期的に行われる進路相談週間の際に解決することができました。また、志望校以外の選択肢も提示していただき、視野が広がりました。

私はソフトテニス部と合唱部を兼部しているのですが、どちらの部でも積極的に活動し、大会に参加することを通して、目標に向けて粘り強く努力を積み重ねる力が身に付きました。先生方が生徒一人一人に活躍の場を与えて下さっているおかげで、私たちの奥底に眠っている「可能性」が引き出されていることが実感できます。是非皆さんも、ここ青森南高校で、自分の「可能性」を探し、見つけ、伸ばしましょう。



青森県立青森南高等学校
〒030-0856 青森市西大野二丁目12番地40
TEL 017-739-3421 FAX 017-739-8373
URL <https://www.aomoriminami-h.asn.ed.jp>



青森南高校イメージキャラクター



青森県立青森南高等学校

Aomori Minami Senior High School



グローバル探究科

Global Study Course

グローバル探究科では、平和なグローバル社会の構築に貢献するために必要な探究心や多様な文化の理解と尊重の心、思いやりの心、他者と協働するためのコミュニケーション力等の幅広い教養を育成することを目指します。

グローバル化が急速に進展する現代社会では、語学力だけではなく、多様性を尊重する心や幅広い教養、問題発見・課題解決能力などの国際的素養を身につけたグローバル人材の育成が求められています。グローバル探究科では、このような社会に対応する力を、つぎのような取り組みを通して育成します。

文理融合

多様化する価値観、予測できない社会状況において、様々な課題解決に取り組むため、広い視野と深い知識を育む必要があります。従来の文型や理型にとらわれず、教科を横断し文理を融合させることで、新たな視点を創造することを目指します。進路希望にあわせて文型・理型科目をまんべんなく学ぶことができるので、卒業後の進路選択の幅が広がります。



グローバル探究科授業のようす▶

学校設定科目「グローバル探究」

グローバル探究科独自の科目である「グローバル探究」では、SDGsの実現や身近な地域課題の解決等をテーマに、グローバルな視点での調査やフィールドワーク等による情報収集と、そこから見いだされる課題の解決に向けた探究活動を行います。他者と協働する探究活動やその成果発表を通じて、多くの情報から適切に判断し思考を深める批判的思考力や、自分とは異なる価値観や文化を尊重するグローバルマインド、人前で論理的に話すパブリック・スピーキングを始めとした多様なコミュニケーション力や表現力等を身につけます。

●週3時間の探究活動

1・2学年では週3時間、3学年では週1時間の探究活動を行います。1学年のグローバル探究Ⅰでは、グループでの探究活動を基本として、地域の課題解決や魅力発信に向けた探究活動を行い、発展的な探究活動に必要なスキルを身につけます。2学年のグローバル探究Ⅱでは、1学年で身につけたスキルを活用し、個人で各自の興味関心に基づいた探究テーマに取り組みます。3学年のグローバル探究Ⅲでは、2学年で取り組んだ個人の探究活動をさらに深め、探究成果をまとめます。各学年で活動成果のプレゼンテーションを英語で行い、グローバルな視点で活動のブラッシュアップと成果の普及を図ります。



▲グローバル探究Ⅰのようす

●各フィールドワーク

各学年のグローバル探究では、地域の現状や課題の把握、探究活動へのアドバイスや成果のプレゼンテーション等に向けて、学校周辺の散策や、近隣の町内会や商店会、市内の各団体や事業所を訪問するフィールドワークを行います。

春季フィールドワークで近隣商店会を訪問▶



海外フィールドワーク

2学年では、世界的な問題について事前に検討した結果を現地の人々とディスカッションをしたり、現地の関連施設の視察を行ったりする「海外フィールドワーク*」を行います。グローバル探究科では、学習により身につけた語学をツールとして用い、実社会で実践的な活動を行います。

*令和7年度の2学年は台湾を訪問する予定です。

国際交流

青森南高校には海外に3校の姉妹校がある他、市内を訪れる外国人や市内高等教育機関を通じて海外留学生との交流も行っています。

●海外姉妹校

台湾、アメリカ、ロシアにある海外姉妹校と、対面やオンラインなど様々な形式で交流活動を行っています。各交流活動では、外国語科及びグローバル探究科の生徒が、学校の特色や本県の風土や文化の紹介、探究活動の様子をプレゼンテーションするなど、中心となって活動しています。今年度はこれまでに、台湾の慈済大学附属高級中学と対面での交流を行い、互いの地域の生活や文化、探究学習の様子を英語でプレゼンテーションしました。



▲慈済大学附属高級中学との交流

●Global English Camp

夏季休業中に、海外有名大学の大学生が本校を訪れ、5日間オールイングリッシュで異文化交流や社会課題に関する議論とプレゼンテーションを行う「Global English Camp」を実施し、グローバルな視点でより良い社会の実現に貢献する意欲の涵養と、語学力や課題解決力、自己表現力の向上を図ります。

国際バカロレア・ディプロマプログラム認定校

青森南高校は、令和6年9月に国際バカロレア (IB) ディプロマプログラム (DP) の認定校 (IB World School) となりました。

国際バカロレアは、国際バカロレア機構 (本部：ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラムで、「多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成」を目的とした全人教育です。

グローバル探究科の生徒が、2年次からIBコースを選択することで、この教育を受けることができます。

(※) 国際バカロレア機構およびIBのプログラムの詳細については、こちらをご覧ください。

- ・国際バカロレア機構ホームページ (<https://www.ibo.org>)
- ・文部科学省IB教育推進コンソーシアムホームページ (<https://ibconsortium.mext.go.jp>)

